

令和5年度（2023年度）

学校地域連携ステーション事業成果報告書

世代を超えてつながろう
学校・家庭・地域の輪



豊中市教育委員会事務局

目次

1. 特色ある取り組み	
	2
2. 令和5年度（2023年度）活動実績	
	10
3. 参考資料	
（1）学校地域連携ステーション事業概要	45
（2）学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳	46
（3）開始年度	48
（4）学校支援コーディネーター研修	51
（5）豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱	56

1．特色ある取り組み



【学習支援活動・ミシンの学習】

5年生のミシン学習の支援として、地域の方々がお手伝いに来てくださり、初めてのミシンに苦戦する子どもたちに優しくアドバイスしてくださいました。「あんなに小さかった子どもたちがもう5年生になるのですね。」となつかしんでくださる方もいらっしゃいました。子どもたちも、地域の方々と言葉をかわしながら、ナップサックづくりを最後までがんばりました。



【見守り活動】

地域の見守り隊・防犯協議会との連絡調整をコーディネーターの方々が担ってくださいました。子どもたちの登下校の安全を、地域ぐるみで見守って頂いているおかげで、安心して登下校することができます。またあいさつを交わすことで、より地域に親しみを持つことができます。いつもありがとうございます。

～子どもたちの手紙より～

「毎朝朝早くから通学路に立ってあいさつをしてくれてありがとうございます。おかげで1年生の時よりも、大きな声であいさつできるようになりました。」

「雨の日でも傘をささないのを見て、私はとても感謝の気持ちでいっぱいになりました。」

「私も元気に学校をがんばります。子どもを助けるボランティアの地域の人になりたいです。」

「1年～6年まで見守ってくれたので、けがなしで6年生まであがってこれました。本当にありがとうございました。」



豊中市立北丘小学校

【苺狩りと蟬の羽化観察会】

地域の皆様が、畑で苺をはじめ、様々な野菜や、じゃがいも、さつまいもなどを育てていらっしゃいます。子どもたちが皆様の指導のもとで、植え付けや収穫をさせていただいています。

学校の敷地内で毎年、蟬の幼虫がたくさん羽化をするので、地域の「畑のある交流サロン」の皆様が中心になって、子どもたちに蟬が羽化する様子を観察できる機会を設定してくださりました。



豊中市立庄内西小学校

【芝生管理】

月に1・2回ほど芝刈り機や手作業で芝生をきれいに剪定してもらっています。



豊中市立豊島北小学校

【みんなで運動場をきれいに】

豊島北小学校では、毎年晩秋から冬にかけて、PTA・公民分館・校区福祉委員会・体育施設開放利用団体等、学校を支援してくださる各種団体や学校の運動場を活動場所としている団体のみなさんに呼びかけて、運動場周辺の環境美化活動を行っています。

今年度は、1月27日（土）の午前9時から10時に作業を行いました。前日までの寒さが残る寒い朝でしたが、小学生から80代の老人クラブのみなさん合わせて約150名の参加がありました。

校庭の落ち葉を集める方、グレーチングを上げて溝の中にたまった落ち葉や土・泥をバケツにすくい上げる方、落ち葉や土を集積場所まで運ぶ方…。様々な年齢層の方が自分の体力に合った仕事を分担して、語らいながら協力し合って作業を行いました。開始からちょうど1時間で作業が終了。運動場の美化もできた上に様々な世代の方との交流が出来るよい機会になりました。

これからも地域の方々と子どもたちが楽しく、そして安全に過ごせるよう、活動を続けていけたらと思います。



豊中市立寺内小学校

【花いっぱいプロジェクト 2023】

今年は暑さの影響でなかなか苗が育たず、例年より遅い出荷式となりました。緑化委員会の方がなんとか苗を揃えて下さったので、12月11日に地域の緑化委員会の皆さんとPTAの保護者の皆さん、そして寺内小学校の三年生の皆で、寺内・東寺内の7か所の花壇に、お花の苗を植えることが出来ました。子どもたちは指導を受けながら丁寧に花壇へ植えていました。春にはたくさんの花が咲き、鮮やかに街を彩ってくれると思います。そして三年生の皆が書いてくれたボードは、町内の方々に元気をあたえてくれることと思います。これからも地域連携での活動が、地域の方々と子供たちで楽しく、そして安全に過ごせるよう続けていけたらと思います。



【ありがとうの会】

長年、通学路の見守りをして下さった見守り隊の方たちの中で、さまざまな理由から10月末で見守りを引退された方がおられます。暑い日も寒い日も、そして雨や雪の日も、毎日休まずに子供たちの為に立って下さっていました。そんな見守り隊の方々にお礼をしたいと、子どもたちと先生方が『ありがとうの会』を体育館で開催されていました。花道でのお出迎いは、見守り隊の方々にとって、とても素敵な道になっていたのでは！と思います。

6年生の合奏に合わせて1年生～5年生が、ありがとうの花を合唱でプレゼントしていました。ありがとうの会にはとてもぴったりの歌でした。見守り隊の方々、本当に本当にお疲れさまでした。

12月からは新しく募集をした、『ちょこパト』という見守りボランティアの方々が見守ってくださっています。今までしてくださっていた、見守り隊の方々よりも人数は少ないですが、今後も募集をかけて増やせていけたらと思います。



豊中市立西丘小学校

【5年生家庭科ミシン縫い実習】

コロナ禍の3年間も含め、毎年継続している支援活動の一つです。「すみません。ここはどうするんですか？」と意見や質問を発する子どもたち。「こうやったらいいんだよ。」と、支援のお母さん方や地域社協の方々がやさしく導きます。三世代交流の支援活動が展開しています。



【3年生 七輪火おこし体験】

地域の男性ボランティアの皆さんによる学習支援活動です。マッチの擦り方から木炭への火おこしの手順を教えてくださいます。七輪は災害時にも活躍します。火おこしができたら地震など自然災害で避難した時のことを想像しながらお餅を焼きました。



【全学年 お話会】

保護者の方を中心とした読み聞かせボランティアの皆さんによる年4回ほどの「読み聞かせ活動」です。昼休みに実施しています。さあ、始まりです。子どもたちはすぐにお話の世界へと引き込まれます。絵本の挿絵が見えやすいようにと読み手の反対側にも絵本が用意されています。優しい心配りです。「今日は、これで終わりです。」の声に「もう終わり？」と名残を惜しむ子どもたちです。



豊中市立東豊中小学校

【米作り】

地域にお住いで、農業を営まれている方を講師にお招きして、代掻きから稲刈り・脱穀まで体験させていただきました。

1. 代掻き・田植え

植えた品種はヒノヒカリという品種で、コシヒカリを父に持つ食味の良さが特徴です。粒に厚みがあり、味・粘り・香りともにバランスが良く、ふんわりとしたお米元来の風味を味わえるお米だそうです。

ヒガトヨヒノヒカリの豊作を祈念して、秋の収穫がとても楽しみです。



2. 稲刈り・脱穀

今年は、1本の稲穂につき、おおよそ120粒ちょっとのもみが実ったようで、「豊作」となりました。

足踏み脱穀機に穂先を当てて脱穀し、唐箕を使って、脱穀した粃から稲の葉や藁くず等を選別します。

児童は、代掻きから稲刈り・脱穀まですべての作業を体験させていただき、とても充実した様子でした。

豊中市立第十五中学校

【ビオトープの活用と整備】

本校には創立 20 周年の記念に地域と学校とで造成したビオトープがあります。これを「学びの場」「癒しの場」「協働の場」として活用することに取り組んでいます。

右の写真は、ビオトープフェスティバルとして昼休みに生徒 2 名がバイオリン演奏を披露してくれました。年数回この催しを開き、いろいろなパフォーマンスが繰り広げられます。地域の方にもご覧いただき楽しみにされています。生徒たちが座っているベンチも一昨年度に地域のボランティアの方々が 10 脚手作りしていただいたものです。



2 枚目の写真はビオトープ管理士の方の指導のもと、生徒有志が地域のボランティアの方と一緒にメンテナンス作業をしているところです。みんな泥だらけになりながらも楽しみながら作業しました。今後は地域と学校との協働の場として維持管理の年間スケジュールを立てる予定です。

【いちごフェスタの開催】

2 枚の写真は 11 月 3 日に本校運動場で行われたいちごフェスタの様子です。2005 年から開催されています。新型コロナのため久々の開催となりました。

ステージでは生徒や職員の有志グループや外部団体さんの 8 つのライブ、その周囲には本校の部活動や PTA 各委員会、関係団体の皆さんによる 17 の模擬店がずらっと並びました。夕方暗くなっからはお父ちゃんの会 OB さんによる花火が毎年恒例となっています。PTA のフェスタ委員会、地域教育コーディネータ、地域の方々が結集して今回の行事を作り上げて頂きました。



当日は近隣の皆さん、小学生、幼いお子さんをつれたご家族など、優に 1000 人を超える方々に来場いただき、大変盛況でした。

2. 令和5年度（2023年度）活動実績



実施主体名	豊中市立泉丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・ 地域の見守り隊・防犯協議会との連絡調整 ・ 校区福祉委員会など学校支援のボランティアとの連絡調整 ・ 学校支援ボランティアとの連絡調整と教材づくり ・ 環境整備の企画助言と準備、作業指導
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動・環境整備 (60 人) ・ 理科学習支援 ・ 生活科学習支援 3. 環境整備 ・ 学級園の整備等 4. 見守り活動 (年 90 回・のべ 900 人) 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 (30 人)
今後の課題	・ 高齢化またはコロナ不安に伴う地域ボランティアの減少傾向の解消 ・ 新規ボランティアを発掘 ・ 学校支援に関わってくださる方と学校職員で授業をつくりあげていくための時間確保 ・ 中心となるコーディネーターの選任 (学校と地域をつなぐことができる人材のさらなる発掘)

実施主体名	豊中市立上野小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・授業や別室での学習補助、見守り ・登下校安全指導、家庭訪問等 ・学校行事への参加、補助 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・学習支援活動（年 34 回） ・家庭科調理実習、ミシン実習補助（随時） ・給食補助等（年 20 回・のべ 60 人） ・別室学習補助（年 36 回） 4. 登下校安全指導 ・通学路見守り、家庭訪問等（随時） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整（年 70 回）
今後の課題	・煩雑な事務作業の簡素化 ・継続して来ていただける人材の確保 ・ボランティア参加人数の増加

実施主体名	豊中市立大池小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・地域子ども教室の諸行事に準備及びボランティアとの連絡、役割分担 ・公民分館等地域団体の諸行事の準備及びボランティアとの連絡調整 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整及び役割分担 ・ボランティアへ子ども対応及び事故対応等の説明
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・学習支援活動（年 36 回・のべ 200 人） 3. 環境整備 ・花いっぱい運動（年 2 回・のべ 10 人） 4. 登下校安全指導 ・大池ワンワンパトロール隊（年 2 回・のべ 10 人） ・子ども安全見守りボランティア（月 1 回・150 人） 5. 学校行事 ・大池万博 2023（年 1 回・80 人） 6. 地域連携行事 ・卒業イベント（年 2 回・のべ 10 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整（年 16 回・のべ 38 人）
今後の課題	・学校支援コーディネーターの人数の拡大 ・学校支援コーディネーターの役割の拡大 ・学校支援ボランティアの人数の確保

実施主体名	豊中市立北丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校のニーズに合わせて地域への呼びかけ声掛けをする ・学校と地域がコラボレートする取り組みの企画と実施をする ・学校と地域が連携していくための地盤づくりをする
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 4. 登下校安全指導 ・登下校の安全指導ということで、児童の見守りをする 5. 学校行事 ・卒業式（年1回・12人） 6. 地域連携行事 ・七夕まつり（年1回・50人） ・秋祭り（年1回・100人） ・敬老の集い（年1回・20人） ・畑活動 - いちご狩り（年1回・8人） - サツマイモ収穫（年1回・8人） - ジャガイモ収穫（年1回・8人） - ジャガイモ植え付け（年1回8人） ・蟬の羽化観察会（年1回・8人）
今後の課題	・登下校の見守りをしてくださっている方の高齢化 ・その次の世代は有職者が多く、世代交代ができていない

実施主体名	豊中市立北緑丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校、学年の要望に応じて、地域に支援・協力を呼びかける。 ・学校支援に関わる地域ボランティアとの連絡調整。 ・公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発活動。
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・絵本読み聞かせ（年6回・のべ36人） 6. 地域連携行事 ・学校地域連携事業説明会（年1回・15人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・ボランティア連絡調整等（適宜） 8. その他 ・学校支援事業連携打合せ等（年2回）
今後の課題	・地域ボランティアの人数の拡大 ・新規ボランティア活動者の獲得 ・学校支援活動の増加及び多様な内容での展開

実施主体名	豊中市立克明小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学習活動支援の準備、連絡調整 ・クラブ活動支援の連絡調整 ・環境整備の準備、連絡調整 ・学校行事支援の準備、連絡調整 ・学校支援ボランティアの募集
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・生活科・社会科や総合的な学習の時間の地域学習支援（のべ53人） ・平和学習の支援（年6回・のべ6人） 2. 部活動支援 ・クラブ活動の補助・支援（年5回・のべ5人） 3. 環境整備 ・学習園整備（年1回・2人） 4. 登下校安全指導 ・登下校見守り（随時・28人） 5. 学校行事 ・運動会（年1回・2人） ・公開研究発表会（年1回・3人）
今後の課題	・地域から来てくださるボランティアの方が減ったので、保護者にもボランティアを募集したところ協力を得ることができた。今後も継続していきたい。

実施主体名	豊中市立桜井谷小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・ボランティア募集の呼びかけ ・学校、学校支援ボランティアとの連絡調整 ・「農ある学校」の協力
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科調理実習補助（年 6 回・8 人） ・家庭科ミシン実習補助（年 33 回・のべ 33 人） ・米作り「田植え」（年 1 回・10 人） ・米作り「稲刈り」（年 1 回・10 人） ・米作り「脱穀」（年 1 回・10 人） ・米作り「わら打ち」（年 1 回・10 人） ・米作り「しめ縄作り」（年 1 回・10 人） 3. 環境整備 ・調理実習で使用する野菜畑の土づくり（年 28 回） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（適宜）
後の課題	・地域ボランティアの人数を拡大する。（ボランティアの高齢化、世代交代。） ・学校と学校支援コーディネーターとの連絡を密にして、家庭科の調理実習で使う野菜を畑で育て、地産地消のよさについて学ぶ。

実施主体名	豊中市立桜井谷東小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校のニーズに応じて、行事等の取組みを工夫し、地域に協力を呼び掛ける ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発（ポスター作成）
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 給食指導支援（年5回・のべ45人） ・2年 公園探検（年3回・のべ12人）、お店探検（年2回・のべ11人） ・3年 校区探検（年3回・のべ20人） ・5・6年 家庭科ミシンの学習補助（年11回・のべ32人） 3. 環境整備 ・3年 花プロ（年3回・のべ58人） 4. 登下校安全指導 ・1年 登下校指導（年7回・のべ74人） ・臨時不審者対応（年3回・のべ10人） 5. 学校行事 ・参観・懇談ボランティア保育（年13回・のべ30人） 6. 地域連携行事 ・親子花火大会準備・本番（年2回・のべ12人） 8. その他 ・イルミネーション（年4回・のべ16人）
今後の課題	・昨年度のポスターを参考にしながら、細目にチラシを配布し、ボランティア人数を拡大していきたい。 ・今年度、学校応援団の説明会を行った。その中で、我が子の活動には関わりたい保護者も多いが、他の子も含めてとなると、一歩足が出にくい雰囲気を感じた。「地域の子どもたちを地域で育てていく」言葉は美しいが、実現化していくには、ゴールまでの距離を感じている。

実施主体名	豊中市立庄内西小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・環境整備 ・学校支援ボランティアとのコーディネート
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・花プロジェクト、花壇整備 ・校内緑化活動支援 芝生管理（年 12 回・のべ 240 人）
今後の課題	・学校と地域が連携して行う活動の種類を増やす。 （以下は要望です） ・本事業関連の提出書類（報告）が多く、事務作業に時間を取られる。簡素化していただきたい。 ・いろんなことをはやく「コミュニティスクール」に一本化していただきたい。

実施主体名	豊中市立庄内南小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。及び学習支援活動 ・登下校安全指導 ・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業支援（年 11 回） 3. 環境整備 ・運動場整備（PTA と共催）（年 1 回・10 人） 4. 登下校安全指導 ・校区安全点検 校区内危険箇所点検（随時・各 3 人） ・通学路の見守り隊（随時・各 30 人） 6. 地域連携行事 ・庄内南小学校ブラスバンド部・公民分館行事・地域子ども教室への参加 遊びコーナー等（のべ 50 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校支援ボランティアとの連絡調整（月 2 回・10 人） 8. その他 ・地域子ども教室との連携（のべ 30 人）
今後の課題	・さまざまな年齢層の地域ボランティアへの参加 ・「庄内よつば学園」開校に向け、地域行事や学校行事における関係小中学校との連絡調整

実施主体名	豊中市立高川小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・地域の関係団体（ゆめあるまち高川会・老人会 等）との連絡調整 ・学習支援ボランティアとの連絡調整（授業補助・放課後学習） ・環境整備の準備
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・合同作業（年2回・のべ30人） 5. 学校行事 ・運動会の警備（年1回・5人） 6. 地域連携行事 ・高川まつり（年1回・20人） ・新春ふれあいデー（年1回・10人）
今後の課題	・学校支援コーディネーターの確保 ・学習支援ボランティアの確保

実施主体名	豊中市立豊島小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・ボランティア募集の広報・啓発 ・事業開設準備 ・ボランティア等との連絡調整 ・安全見まもり活動の連絡調整 ・通学路点検
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 部活動支援 ・音楽クラブ支援（100回・のべ200人） 2. 登下校安全指導 ・通学路の見まもり活動（随時） ・通学路の安全点検、遠足、修学旅行、運動会等の見まもり活動（100回・のべ約1000人）
今後の課題	

実施主体名	豊中市立豊島北小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校支援ボランティアの人材発掘・確保 ・各種行事へのボランティア参加の呼びかけ ・放課後学習ボランティアとの連絡調整 ・地域と学校の連携行事の連絡調整 ・登下校見守り活動の計画・運営
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業の補助（年 40 回・のべ 40 人） ・放課後学習支援（年 44 回・のべ 48 人） ・給食・休み時間（年 44 回・のべ 48 人） 3. 環境整備 ・運動場整備（年 1 回・150 人） ・花壇整備（年 1 回・73 人） 4. 登下校安全指導 ・登下校の見守り（毎朝・のべ 1800 人） ・おはようあいさつ運動・夜間巡視（月 1 回・のべ 250 人） 5. 学校行事 ・運動会・学習発表会時の入場整理（年 2 回・のべ 25 人） ・校外学習時の安全確保（年 1 回・1 人） 6. 地域連携行事 ・納涼大会（年 1 回・50 人） ・敬老の集い（年 1 回・20 人） ・文化祭（年 1 回・8 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整（毎学期初め・のべ 4 人） 8. その他 ・地域子ども教室への支援（月 1～2 回・のべ 4 人）
今後の課題	・実習生等に学習指導ボランティアをお願いしたが、大学の講義の関係で計画していた回数は実施できなかった。今後も人材確保を続けたい。 ・これまでずっと登下校の見守りは地域の防犯委員さんが担ってくださっているが、こちらも後継者の人材発掘が必至である。 ・今年度から地域行事が復活し地域に潤いが戻った。行事に伴う活動も増え、ボランティアの動員回数も増加した。学校・PTA と地域との連携をさらに深めていかなくてはいけない。 ・1 月実施の運動場整備には、昨年度を上回る 150 人の参加があった。来年度も同じ時期に実施し、この作業を定例化していきたい。

実施主体名	豊中市立豊島西小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校・学年の要望に応じて、地域に支援・協力を呼びかける ・学校支援に関わる地域ボランティアとの連絡調整 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティア募集の広報・啓発活動
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・6年ミシン実習補助 ・5年ミシン実習補助 ・絵本読み聞かせ（月1回） ・夏休み子ども学習教室 ・放課後の学習教室（火、木） ・その他、学習支援等 4. 登下校安全指導 ・通学路の見まもり（年間） ・あいさつ運動（年間） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・地域子ども教室準備打合せ等（適宜）
今後の課題	・地域ボランティアの人数の拡大 ・新規ボランティア活動者の獲得 ・学校支援活動の増加及び多様な内容での展開

実施主体名	豊中市立寺内小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校、学校支援ボランティア等との連絡調整 ・公民分館、町会、福祉委員会、老人会等地域諸団体との連絡調整 ・学校のニーズに応じ、円滑に進む様、地域に協力を呼びかける ・通学路点検 ・学校との打ち合わせ ・校区の花壇等の環境整備に関する連絡調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・2年生芋ほり体験学習（年1回・10人） 3. 環境整備 ・芝刈り（月2回・のべ30人～40人） ・花壇整備（適宜・のべ15人） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り隊・ちょこパト隊（随時・各10人） 6. 地域連携行事 ・地域親善グランドゴルフ（年1回・30人） ・夏祭り（年2回・のべ100人） ・敬老の集い（年1回・150人） ・3年生 花いっぱいプロジェクト（年1回・50人） ・地域連携モルックゲーム大会（年1回・30人）
今後の課題	・若い人材の発掘に力を入れる ・ボランティア募集の方法 ・地域見守り隊の増員 ・地域の高齢化に伴い、参加者が減少している ・ボランティア員と児童と一緒に参加しやすい活動を考える

実施主体名	刀根山小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・登下校見守り隊ボランティアの連絡調整と会議準備、進行 ・行事や取り組みの立案と計画 ・刀根サポボランティア（保護者ボランティア）の計画、調整
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1.2年生公園探検引率（年1回・4人） ・3年生校区探検引率（年1回・4人） ・5年生米作り（年1回・のべ25人） ・3年生お店探検引率（年1回・4人） ・見守り隊と児童の対面式（年1回・20人） ・授業、実習補助（随時・11人） 4. 登下校安全指導 ・下校見守り（年40回・のべ800人） ・登校見守り（年200回・のべ600人） 5. 学校行事 ・1年生遠足付き添い（年2回・のべ7人） ・2年生遠足付き添い（年2回・のべ7人） ・3年生遠足付き添い（年2回・のべ8人） ・4年生遠足付き添い（年2回・のべ8人） 6. 地域連携行事 ・地域子ども教室安全管理（年8回・のべ80人） ・よっといでフェスティバル（年1回・約10人） ・ぐるぐるアート指導・補助（年1回・1人） ・刀根山生き物の里歩みの会（ビオトープのホタル生育）の蛍観察会（年1回・15人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・子ども安全見守り隊関係調整（年8回・のべ8人） ・刀根サポボランティア等の連絡調整（年14回・のべ14人）
今後の課題	・学校における教育活動（学習支援）における地域人材の投入（刀根サポボランティア）の拡大をにチャレンジしたい。

実施主体名	豊中市立中豊島小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・地域子ども教室、公民館等地域諸団体との連絡調整 ・ボランティア募集の広報、啓発 ・学校との打ち合わせ ・本事業の計画書、報告書等の作成、会計事務
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援 ・6年生家庭科（ミシン）（年8回・のべ11人） 3. 環境整備 ・花いっぱいプロジェクト移植式（年1回・23人） ・花いっぱいプロジェクト出荷式（年1回・25人） 4. 登下校安全指導 ・登下校安全見守り隊（随時・週20人程度）
今後の課題	・地域ボランティアの拡充 ・学校支援コーディネーターの人材確保 ・地域連携行事との拡充 ・学校教職員・保護者の意識改革

実施主体名	豊中市立西丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・西丘学校支援ネットワーク構成諸団体との連絡調整 ・担任、支援ボランティア、外部人材等との連絡調整と支援計画立案 ・活動当日の支援ボランティアへの対応と活動記録の作成、整理 ・ボランティア通信の作成及び広報、ステーション事業の事務処理
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・2年 ミニサッカー体験 (年1回・4人) ・3年 地域学習 (自然観察、公園清掃、七輪体験) (年3回・のべ20人) ・4年 校庭自然観察 (年2回・のべ28人) ・5年 家庭科実習 (年4回・のべ17人) ・全学年安心安全ワークショップ (年3回・のべ11人) ・読み聞かせ (年8回・のべ69人) 2. 部活動支援 ・囲碁将棋クラブ支援 (年6回・のべ6人) 4. 登下校安全指導 ・登下校、放課後の見守り (随時・30人) ・放課後こどもクラブ下校引率 (こどもクラブ開設日・各4人) 5. 学校行事 ・運動会受付、誘導等 (年1回・90人) 6. 地域連携行事 ・地域清掃 (年2回・のべ108人) ・朝の挨拶運動 (年6回・のべ199人) ・夏休みラジオ体操 (年3回・のべ36人) ・三世代交流 (昔遊びとゲーム) (年1回・37人) 7. 学校支援ボランティアと連絡調整 ・西丘学校支援ネットワーク会議 (年2回・のべ20人)
今後の課題	・コロナ禍後の事業実施の検討 ・すこやかネットとの連携 ・学校、家庭、地域の協働体制の深化

実施主体名	豊中市立野畑小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・HP 作成 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の広報・啓発 ・放課後学習コーディネート
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・家庭科実習補助他（年 50 回・のべ 140 人） ・校区探検見守り・社会見学付添い（年 11 回・のべ 35 人） ・プール授業見守り（年 24 回・のべ 36 人） ・授業補助（年 4 回・のべ 20 人） ・放課後学習支援（年 91 回・のべ 182 人） 3. 環境整備 ・校舎内清掃（4 月～6 月毎日・のべ 42 人） ・花いっぱいプロジェクト（年 2 回・のべ 125 人） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り隊（随時・のべ 250 人） 5. 学校行事 ・運動会安全見守り・受付（年 1 回・20 人） ・検診補助他（年 15 回・のべ 25 人） 6. 地域連携行事 ・6 年生の卒業を祝うイベント（年 1 回・15 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整（年 40 回・のべ 40 人） 8. その他 ・1 年生のエプロン先生・給食補助（のべ 40 人）
今後の課題	・ボランティア募集の広報・啓発の在り方

実施主体名	東泉丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校からの情報発信内容を地域に伝えてもらう。 ・学校、学校支援（学習）ボランティア等の連絡調整。 ・PTA、地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。 ・ボランティア募集の地域への声掛け
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・ミシン実習補助（年6回・のべ30人） ・昔遊び体験補助（年1回・10人） 3. 環境整備 ・卒業式を飾る花の育成（年2回・のべ20人） 4. 登下校安全指導 ・安全見守り（毎日・のべ200人） 5. 学校行事 ・運動会の見守り（年1回・1人） 6. 地域連携行事 ・PTA行事の見守り（年1回・1人） 7. ・学校支援ボランティアとの連絡調整（月1回・のべ10人）
今後の課題	・授業支援の取組を拡充し、どの学年でも年間1回実施できるように計画をしたい。

実施主体名	豊中市立東丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校のニーズに応じて、地域や人材に協力を呼びかける。 ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整。 ・地域子ども教室、公民分館等地域諸団体との連絡調整。
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・田植え体験指導支援（年 1 回） ・稲刈り体験指導支援（年 1 回） 2. 部活動支援 ・クラブ活動 手作りクラブ（年 3 回） 3. 環境整備 ・学校菜園の整備（月 4 回） ・除草作業（年 2 回・55 人） 5. 学校行事 ・入学式、運動会、卒業式 6. 地域連携行事 ・卒業式の生け花（3 名） ・地域子ども教室（月 2 回・のべ約 100 人） ・芝刈り除草作業（月 1 回・のべ約 150 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・学校運営協議会（年 3 回）
今後の課題	・地域行事の回復における実施の在り方 ・これまでに実施していた行事等の、内容や実施形式の精選、新しい形の創設や内容の変更調整

実施主体名	豊中市立東豊中小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・ES 教室の案内と募集集約 ・地域安全マップ作成の打ち合わせ ・米作りの学習支援
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・低学年への読み聞かせ活動（年 30 回・約 90 人） ・および学習支援（年 1 回・約 25 人） 3. 環境整備 ・学校周辺、地域清掃（年 2 回・約 100 人） 4. 登下校安全指導 ・登校時の安全見守り活動（年 170 回・のべ約 850 人） ・毎週月曜日の集団登校時の引率（年 30 回・約 450 人） ・地区児童会による集団登校（年 2 回・約 100 人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・地域安全マップ作成のための校区危険箇所点検引率の人数調整
今後の課題	・学校支援コーディネーターの人材発掘 ・学校、地域、家庭の連携を重視した活動とボランティアの広がり

実施主体名	豊中市立螢池小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校、学校支援ボランティア、登校見守り隊等の連絡調整。 ・地域子ども教室、HAP（螢池遊びのプロジェクト）の連絡調整。 ・芝生作業への参加呼びかけ
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 昔遊び「螢池かるた」、凧揚げ（年1回・15人） ・2年 世代間交流 昔遊び体験会（年1回・45人） 3. 環境整備 ・芝生作業（年6回・各15～40人） 4. 登下校安全指導 ・登下校安全指導連絡会（年1回・5人） ・登校安全見守り隊活動（月1回・各7～8人）
今後の課題	・地域ボランティアの人数を拡大する。 ・学校と地域が連携して行う活動の種類を増やす。

実施主体名	豊中市立南丘小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・地域機関等との連絡調整(校区福祉委員会・地域安全防災センター・健全育成会・PTA等) ・ボランティア活用のコーディネート(募集調整等) ・校庭の芝生管理のための連絡調整・作業指導 ・運動会前草抜き手伝い
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・芝生の維持管理 (のべ 80 人) ・学校清掃活動 (15 人) 4. 登下校安全指導 ・登下校の安全指導見守り活動 (随時・のべ 300 人)
今後の課題	・新たなボランティア人材の発掘 (ボランティアの高齢化とコロナ禍による自粛で人材の減少) ・広報活動の方法 ・学校支援内容の再検討

実施主体名	豊中市立南桜塚小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校支援のためのボランティアとの連絡調整 ・地域諸団体（南桜塚校区地域連絡協議会・地域子ども教室・公民分館、校区福祉委員会等）との連絡調整 ・PTAへの学校支援への呼びかけや連携
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・1年 学習支援（年11回・のべ25人） ・2年 学習支援（年12回・のべ25人） 4. 登下校安全指導 ・通学路の見守り（随時・各30人）
今後の課題	・地域ボランティアの増員 ・地域ボランティア層の拡大

実施主体名	豊中市立箕輪小学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校農園『すくすく農園』での全学年への栽培活動支援 ・5年生『米作り』体験活動支援 ・学習支援活動 ・ホタル観賞会支援 ・地域連携行事『空と緑のミュージアム』（今年度は春・秋開催） - アクアユートピア（千里川清掃活動）
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・総合的な学習（栽培活動・米作り・しめ縄づくり等）支援（30人） ・児童への学習支援（10月～12月・のべ8人） 3. 環境整備 ・農園整備（4月～3月・のべ10人） ・ビオトープ整備 6. 地域連携行事（空と緑のミュージアム・アクアユートピア等） （年4回・のべ100名）
今後の課題	

実施主体名	豊中市立第二中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・今年度は活動なし
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 今年度は予定していたコーディネーターは、本人の学業の関係から活動ができなかった。代理として、校長が行事などの調整を行った。 3. 環境整備 ・花と苗の植え替え（年1回・15人） ・フラワーポット植え替え（年1回・15人） 4. 登下校安全指導 ・朝のあいさつ運動（毎週・月30人） 6. 地域連携行事 ・葉刈り（年1回・16人） ・門松づくり（年2回・30人） ・スポーツフェスティバル（年1回・40人） ・桜井谷東小学校サマーフェスティバル（年1回・70人）
今後の課題	・地域ボランティアの募集を拡大する。 ・学校支援コーディネーター確保 ・学校と地域が連携して行う活動を精選する。

実施主体名	豊中市立第五中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・今年度は活動なし
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 年度途中で実施困難になったため、当該年度の実施なし。
今後の課題	

実施主体名	豊中市立第七中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・放課後学習会支援
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・放課後学習会（年 29 回）
今後の課題	・放課後学習会は、多くの生徒が参加する中で活発に行われた。 ・地域コーディネーターも指導者として参加し、学習支援をおこなった。 ・今年は大阪音楽大学キャリア支援と連携し、学生への発信を行ったところ、 ・教員志望の学生がのべ 24 名が学習支援として参加した。 ・学生の謝礼金は本事業で支出した。 ・それ以外の講師の謝礼金については、学びの幹の予算で支出した。

実施主体名	豊中市立第十三中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校のニーズに応じて、地域に協力を呼びかける。 ・地域教育協議会、校区健全育成会、公民分館との連携調整 ・地域連携行事の企画・調整・参加者募集
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・花いっぱいプロジェクト（年2回・のべ78人） 4. 登下校安全指導 ・登下校での見守り支援（適宜） 6. 地域連携行事 ・刀根山公民文化祭 美術イラスト部が参加（10作品） ・学校・PTAと校区健全育成会との意見交換会（年1回・35人） ・学校・PTAと健全育成会・保護司会との意見交換会・研修会（年1回・50人） ・レッツボランティア（年1回・40人） ・十三中学校地区 防災訓練（年1回・45人） ・よっといでフェスティバル（年1回・45人）
今後の課題	・ボランティア活動への、一般生徒の参加増

実施主体名	豊中市立第十五中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・地域人材に対して学校の取り組みへの協力を呼びかける ・学校、学校支援ボランティア等の連絡調整 ・学校運営協議会と学校とのコーディネート ・学校長との事前打ち合わせと情報共有
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 3. 環境整備 ・校舎内清掃（年1回・30人） ・ビオトープ整備（年3回・のべ70人） ・校舎内、屋外清掃（年1回・50人） 4. 登下校安全指導 ・あいさつ運動（週1回・105人） 5. 学校行事 ・卒業式用花準備（年1回・10人） ・体育大会（年1回・5人） ・ビオトープコンサート（年2回・のべ10人） 6. 地域連携行事 ・いちごフェスタ運営（年1回・60人） 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整 ・企画会議、総括会議（年3回・のべ50人） ・学校支援ボランティアとの連絡調整会議（年1回・20人）
今後の課題	・いちごフェスタの運営方法について、地域教育協議会とPTAとの連携を円滑にすること ・地域教育協議会、学校運営協議会との関連の整理 ・ビオトープの管理維持体制の検討 ・教員の異動や地域諸団体の世代交代への対応

実施主体名	豊中市立第十七中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・ 地域教育協議会等地域諸団体との連絡調整 ・ PTA との連携協力のための連絡調整 ・ ボランティア等の連絡調整、募集の広報・啓発活動 ・ 地域に協力を呼びかけ学校の教育活動を支援
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 4. 登下校安全指導 ・ あいさつ運動（毎週水曜日、のべ 210 人） 5. 学校行事 ・ 体育大会巡視・受付補助（年 1 回・20 人） 6. 地域連携行事 ・ 地域行事のための会議（年 2 回・のべ 20 人） ・ 地域フェスティバル企画運営（年 1 回・150 人）
今後の課題	・ 生徒、教職員とつながるような支援コーディネーターのさらなる活用 ・ 地域ボランティアにどのように学校教育活動を支援していただくか ・ 地域各団体との連携推進

実施主体名	豊中市立第十八中学校学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・地域諸団体との連携・調整 ・地域における各種取り組みへの協力・参加 ・広報紙「ふれあいニュース」の発行 ・各種会議への出席と討議への参加
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 6. 地域教育協議会への協力 ・5月「ふれあい教育研究集会」蛍池小・十八中で実施 ・7月「蛍池納涼祭」(年1回・約1500人) ・12月「人権から地域を考える集い」(年1回・27人) ・運営委員会(年5回・のべ68人) ・全体会(年1回・31人) ・本年も「ふれあいフェスティバル」は実施できませんでした。
今後の課題	・コロナの影響でできたブランクを元に戻すことが難しく、以前のような地域の協力や意思疎通・共通理解が難しくなっている。 ・今後とも本会事業の理解を深め、協力体制の拡大と充実を図る必要である。

実施主体名	豊中市立庄内さくら学園学校地域連携ステーション
学校支援 コーディネーターの 活動内容	・学校活動全般に対する支援活動の条件整備・事前準備 ・学習ボランティア等との連絡調整 ・活動計画の立案・指示等 ・学校・地域・家庭を繋ぐ取り組み（さくらネット[地域教育協議会]）の運営コーディネート
事業の内容及び 実施内容 (実施回数・ ボランティア参加 のべ人数)	事業内容の観点 1 学習支援活動 2 部活動支援 3 環境整備 4 登下校安全指導 5 学校行事 6 地域連携行事 7 学校支援ボランティアとの連絡調整 8 その他 1. 学習支援活動 ・授業中の学習支援（年 1 回） ・家庭科実習補助（年 60 回） ・図工補助（年 16 回） ・音楽補助（年 23 回） ・校外学習サポート（年 4 回） ・9 年生放課後学習会（年 18 回・のべ 47 人） ・1 年生給食サポート（年 19 回） 3. 環境整備 ・1 階廊下清掃（年 1 回） ・花プロ（年 1 回） 4. 登下校安全指導 ・登校見守り（年 117 回） ・1 年生下校見送り（年 4 回） 5. 学校行事 ・運動会の補助（年 1 回） 6. 地域連携行事 ・さくらネットの調整と「さくらフェスティバル」の実施 7. 学校支援ボランティアとの連絡調整
今後の課題	・庄内さくら学園応援団（コミュニティスクール）との連携 ・ボランティア参加者数の増加 ・ボランティア参加授業・機会の増加

3. 參考資料



(1) 学校地域連携ステーション事業概要

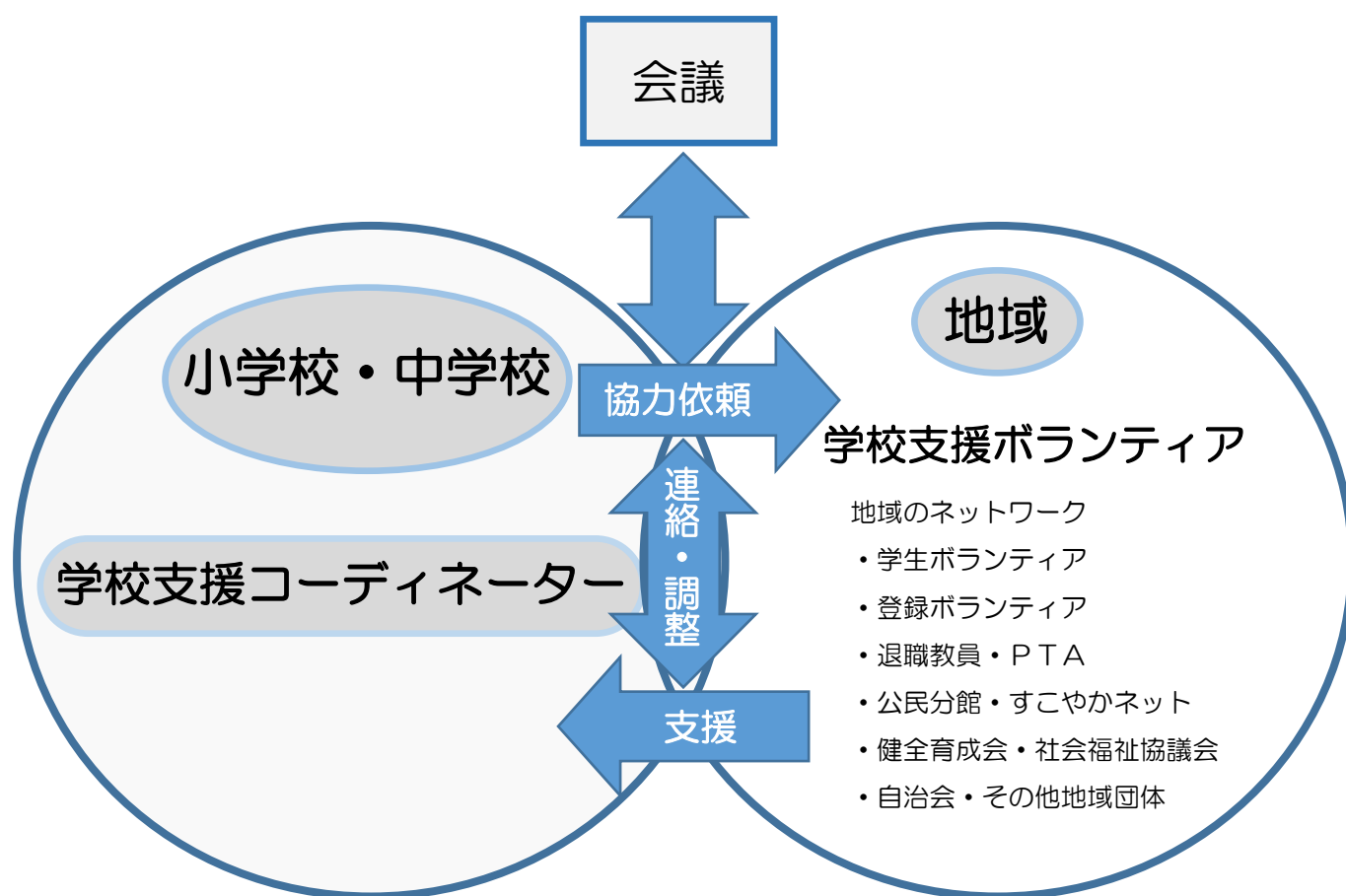
社会がますます複雑多様化し、子供を取り巻く環境も大きく変化する中で、学校が様々な課題を抱えているとともに、家庭や地域の教育力が低下し、学校に過剰な役割が求められています。

このような状況のなかで、これからの教育は、学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力のもとで進めていくことが不可欠となっています。

このため平成 18 年に改正された教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設されました。

学校支援地域本部は、これを具体化する方策の柱であり、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整えることを目的としています。

そして、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をそのねらいとしています。



(2) 学校支援コーディネーター人数及び主な所属内訳

	学校名	人数	コーディネーターの所属
1	泉丘小学校	3 名	学校関係者、その他（主任児童委員、校区福祉委員会）
2	上野小学校	1 名	その他（活動ボランティア経験者）
3	大池小学校	3 名	その他（活動ボランティア経験者）
4	北丘小学校	2 名	PTA 関係者、その他（活動ボランティア経験者）
5	克明小学校	1 名	学校関係者
6	桜井谷小学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者
7	桜井谷東小学校	4 名	その他（学校応援団会員）
8	庄内西小学校	1 名	その他（活動ボランティア経験者）
9	庄内南小学校	1 名	その他（学校評議員）
10	高川小学校	1 名	学校関係者
11	豊島小学校	2 名	学校関係者、PTA 関係者
12	豊島北小学校	1 名	その他（学校評議員、健全育成会地区委員長）
13	豊島西小学校	1 名	PTA 関係者
14	寺内小学校	2 名	PTA 関係者、その他（元学級委員会委員長）
15	刀根山小学校	2 名	PTA 関係者、その他（学校評議員、連合自治会長）
16	中豊島小学校	1 名	学校関係者
17	西丘小学校	1 名	学校関係者
18	野畑小学校	8 名	学校関係者、その他（PTA 関係者、自治会等関係者）
19	東泉丘小学校	1 名	その他（保護司、学校評議員）
20	東丘小学校	1 名	学校関係者
21	東豊中小学校	3 名	その他（学校評議員、活動ボランティア経験者、主任児童委

	学校名	人数	コーディネーターの所属
			員)
22	螢池小学校	1 名	その他（螢池遊びのプロジェクト代表）
23	南丘小学校	1 名	その他（活動ボランティア経験者）
24	南桜塚小学校	1 名	その他（主任児童委員）
25	箕輪小学校	3 名	その他（学校評議員、活動ボランティア経験者）
26	第二中学校	1 名	その他（スクールサポーター）
27	第五中学校	2 名	学校関係者
28	第七中学校	3 名	学校関係者、PTA 関係者、その他（活動ボランティア経験者）
29	第十三中学校	3 名	PTA 関係者、その他（学校評議員）
30	第十五中学校	2 名	学校関係者
31	第十七中学校	3 名	PTA 関係者、その他（学校評議員）
32	第十八中学校	1 名	学校関係者
33	庄内さくら学園	4 名	学校関係者、その他（地域教育協議会会長）

合計 68 名（重複あり）

(3) 開始年度

※1	学校名	開始年度および実施年度															
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
1	泉丘小学校							H26	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2	上野小学校															R4	→
3	大池小学校		H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	小曽根小学校	H20	→	→	→	→	→	→									
4	北丘小学校				H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	北緑丘小学校				H23	→	→	→	→								R5
	熊野田小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→		→
5	克明小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
6	桜井谷小学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
7	桜井谷東小学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
8	庄内小学校							H26	→	→	→	→	→	→	→	→	
9	庄内西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
10	庄内南小学校											H30	→		R3	→	→
	千成小学校	H20	→	→													
11	高川小学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
12	豊島小学校				H23	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
13	豊島北小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
14	豊島西小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
15	寺内小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
16	刀根山小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

※1	学校名	開始年度および実施年度															
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
17	中豊島小学校												H31	→	→	→	→
18	西丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
19	野田小学校		H21	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
20	野畑小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
21	東泉丘小学校						H25	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
22	東丘小学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
23	東豊中小学校									H28	→	→	→	→	→	→	→
	豊南小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→					
24	螢池小学校								H27	→	→	→	→	→	→	→	→
25	南丘小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
26	南桜塚小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
27	箕輪小学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
28	第二中学校			H22	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	第三中学校												H31	→	→		
	第四中学校								H27	→	→	→					
29	第五中学校							H26	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	第六中学校（R2 ～庄内さくら学 園中学校）				H23	→	→	→	→	→	→	→	→				
30	第七中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
31	第九中学校							H26	→	→	→	→	→	→	→	→	
	第十中学校（R2 ～庄内さくら学 園中学校）								H27	→	→	→	→				

※1	学校名	開始年度および実施年度															
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
32	第十三中学校								H27	→	→	→	→	→	→	→	→
	第十四中学校							H26	→	→	→	→	→				
33	第十五中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		R3	→	→
34	第十七中学校					H24	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
35	第十八中学校	H20	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
36	庄内さくら学園 中学校													R2	→	→	→
	合計 ※2	小 13 中 4	小 15 中 4	小 17 中 5	小 19 中 6	小 21 中 7	小 24 中 7	小 26 中 10	小 26 中 13	小 26 中 13	小 26 中 13	小 27 中 12	小 27 中 12	小 26 中 9	小 27 中 10	小 27 中 9	小 26 中 7 義 1

※1 今年度の実施した学校に番号を振っています。

※2 H20～H24年度は、中学校区ごとに実施（全18中学校区）

H25～R5は、学校ごとに実施



(4) 学校支援コーディネーター研修

令和5年度 教育コミュニティづくりに係る学校支援活動関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和5年8月21日(月) 14時00分～16時30分

場 所：大阪府新別館南館 8階 大研修室

対 象：コーディネーター(学校支援活動に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコーディネーター)、学校支援活動及びおおさか元気広場に参画している方(ボランティア、安全管理員等)、市町村教育委員会担当者、学校教職員、コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方

目 的：○地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える教育コミュニティづくりの推進やその活動の意義について理解を深める。
○学校支援活動関係者の専門性を高め、以下のとおりスキルアップを図る。
・「地域と学校が繋がって、子どもたちを地域全体で育てる」学校支援活動を推進することの意義と、その充実に向けた取組みについて理解を深める。
・今後の地域の課題とその解決策について考える。
○人材育成を図るための考え方や具体的な取組み、工夫について考える。

内 容：○事務局より

「大阪府の学校支援活動の事例紹介等」

○講演及びワーク

「学校×地域 ～Win-Win の関係の築き方～」

講師：関西学院大学教育学部 濱元 伸彦 准教授

令和5年度 学校支援コーディネーター研修

主 催：豊中市教育委員会事務局

日 時：令和5年9月16日(土) 10時00分～12時00分

場 所：豊中市立地域共生センター 3階 大会議室

対 象：学校支援コーディネーター、学校教職員 他

目 的：地域と学校の「橋渡し」役として活躍が期待される、学校支援コーディネーターのスキルアップを図る。

内 容：○講演

「学校支援コーディネーターにとって大切なこと」

講師：CSマイスター、ゆめ☆まなびネット 代表 コーディネーター
大谷 裕美子さん

○ワークショップ

「学校支援活動のアイデアの出し方」

ファシリテーター：同上

令和5年度 教育コミュニティづくりに係る「おおさか元気広場」関係者研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和5年10月2日(月) 14時00分～17時00分

場 所：大阪府新別館南館8階 大研修室

対 象：○おおさか元気広場に関わるコーディネーター

※おおさか元気広場コーディネーター、学校支援コーディネーター、地域
コーディネーター 等

○安全管理員 ○コーディネーターの役割や活動に関心のある方

○行政担当者 ○学校教職員 ○放課後児童支援員及び補助員

○企業・団体プログラム関係者

目 的：○おおさか元気広場関係者研修は、おおさか元気広場関係者が、子どもの安全・安心な体験活動等の場づくりに役立つスキルの向上を図るものであり、今回の研修では、その基礎の一つとなる「子どもとの関わり方」について学ぶ。

○企業・団体プログラムの説明や他市町村の取組みの共有を通じて、おおさか元気広場等で活用できる事例を学ぶ。

・企業・団体プログラムの説明や体験を通して、子どもの体験活動の充実を図る。

・参加自治体の実践例、好事例を共有することで、おおさか元気広場の実施のバリエーションを増やすなど、取組みを充実させる。

内 容：○事務局より

「おおさか元気広場の事業説明等」

○講演

「現在の子どもたちの集団づくりとあそび」

講師：大阪健康福祉短期大学 子ども福祉学科 代田 盛一郎 教授

○企業・団体プログラム博覧会（企業ブースの自由見学、プログラム体験）

○協議

「みんなで考える「めっちゃ楽しい」元気広場を作るコツ」

令和5年度 教育コミュニティづくりに係るコーディネーター研修

主 催：大阪府教育庁

日 時：令和5年12月11日(月) 14時00分～16時30分

場 所：大阪府新別館南館 8階 大研修室

対 象：○教育コミュニティづくりに係るコーディネーター、地域学校協働活動推進員
※学校支援活動に関わるコーディネーター、おおさか元気広場に関わるコーディネーター、地域学校協働活動推進員、親学習リーダー、家庭教育支援チーム員 等

※コーディネーターの役割や活動に興味関心のある方

○学校関係者 ○安全管理員 ○放課後児童支援員及び補助員

○行政担当者

目 的：○教育コミュニティづくりに係る多様な活動の関係者が、府域における様々な活動や制度などの情報を共有することにより、教育コミュニティづくりの推進を図る。

○コーディネーターとしての専門性を高め、スキルアップを図る。

令和5年度 とよなか地域教育コミュニティフォーラム

主 催：豊中市教育委員会事務局

日 時：令和6年3月2日(土) 13時00分～15時00分

場 所：豊中市立地域共生センター 3階 大会議室

対 象：教育コミュニティづくり事業関係者、参加を希望する市民

目 的：この度のフォーラムでは、多様性への理解と尊重を促すとともに、さまざまな背景をもつ児童に焦点を当て、地域が学校（および学校が地域）と関わることの意義、地域がいかに子どもたちの育ちや学びを支えていくべきか、など、今後の教育コミュニティづくり活動のあり方について考える機会とします。

内 容：○講演

「一人ひとりが尊重される世の中に 一当事者として考えること・感じることー」

講師：大森 誉 さん

○意見交換

(5) 豊中市学校地域連携ステーション事業実施要綱

(目的)

第1条 豊中市学校地域連携ステーション事業（以下「本事業」という）は地域全体で学校教育をはじめとする子どもの育ちを支援する体制づくりを推進することにより、教育内容の多様化や教員の子どもと向き合う時間の増加、ならびに子どもたちへのきめ細やかな指導や対応を拡充し、生きる力の育成に資することを目的とする。また、学校と地域の連携による地域の教育コミュニティづくりの推進により、学校と地域双方の活性化を進めるとともに、住民等の学習成果の活用機会の拡充を図る。

(実施内容)

第2条 教育長は第1条の目的を達成するために、小学校、中学校及び義務教育学校に、学校地域連携ステーションを設置し、次の活動を委託するものとする。

- (1) 教育コミュニティづくりのための学校と地域の情報の共有化と人の交流
- (2) 学校教育に関わる学校支援ボランティア活動推進の体制づくり
- (3) その他目的を達成するための活動

(学校支援コーディネーターの配置)

第3条 本事業を実施するにあたり、学校と地域の連携を円滑に進めるため学校支援コーディネーターを配置するものとする。

(委託申請)

第4条 本事業の委託を希望する各校学校地域連携ステーションは、学校地域連携ステーション事業実施申込書を教育長に提出するものとする。

(報告)

第5条 各校学校地域連携ステーションは、教育長が指定する期日までに実績報告書を提出するものとする。

(委託金の額)

第6条 委託金の額は、毎年度予算の範囲内で教育長が定める。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本事業の実施に際して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この要綱は、平成21年（2009年）10月1日から施行する。

この要綱は、平成25年（2013年）4月1日から実施する。

この要綱は、令和5年（2023年）4月1日から実施する。



豊中市教育委員会事務局 学び育ち支援課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL 06-6858-2577 Fax 06-6846-9649

E-mail chiikikyo@city.toyonaka.osaka.jp

令和6年（2024年）10月発行